

日本ジェネリック医薬品学会第6回学術大会 開催概要

- 会議名： 日本ジェネリック医薬品学会第6回学術大会
 テーマ： 「薬剤情報の共有化に向けて」
 大会長： 小山 信彌（東邦大学医学部 外科学講座 心臓血管外科 教授）
 主催： 一般社団法人 日本ジェネリック医薬品学会
 後援： 厚生労働省、日本医師会、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、
 日本保険薬局協会、健康保険組合連合会、東京都薬剤師会、東京都病院薬剤師会
 会期： 2012年（平成24年）6月22日（金）～23日（土）
 会場： きゅりあん／大ホール、イベントホール、大会議室
 〒140-0011 東京都品川区東大井 5-18-1 TEL：03-5479-4100
 受付： 6/22（金）9：30～ 大ホール前（8F）
 6/23（土）9：00～ 大ホール前（8F）

参加費

	事前申込	当日申込
正会員	5,000円	7,000円
非会員、システム会員、賛助会員	8,000円	10,000円
学 生	1,000円	2,000円

正会員とは、既に正会員登録をされており、2012年度の更新をされた方、または新規に正会員登録される方に限ります。

参加者数（予定）： 約 800 名

懇親会： 6月22日（金）18：20～20：00 定員に達し次第締め切ります。

会場： イベントホール AB（7F）

会費： 5,000円 空きがあれば当日申込み可

事前申込み受付期間： 2012年1月20日（金）～2012年5月31日（木）

事前申込み方法： ホームページにてお申し込み受付（終了後は当日申込みとなります）

<http://www.ge-academy.org/seminar2012.html>

会場地図



●交通のごあんない JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線……大井町駅 徒歩約1分
 ※駐車場は商業施設との共用のため、土・日・祝日は特に混雑します。なるべく電車・バスをご利用ください。
 ※会場周辺道路は狭いため、近隣にご迷惑となりますので駐車できません。ご注意ください。
 ※駐車料金 30分200円（利用時間 8:30～21:30）

プログラム紹介

市民公開講座

ジェネリック医薬品を安心して使うために

6月22日(金) 10:00-10:50 第1会場(大ホール/8F)

座長: 西澤 健司(東邦大学医療センター大森病院 薬剤部 部長)

「薬を安全に、正しく使うには」

演者: 川上 純一(国立大学法人 浜松医科大学医学部付属病院 教授・薬剤部長)

6月22日(金) 11:00-12:00 第1会場(大ホール/8F)

座長: 西澤 健司(東邦大学医療センター大森病院 薬剤部 部長)

「伝えるのはいのちの輝き」

演者: 坂東 元(旭山動物園 園長)

招待講演

6月22日(金) 13:30-14:30 第1会場(大ホール/8F)

座長: 小山 信彌(東邦大学医学部 外科学講座 心臓血管外科 教授)

「ジェネリック医薬品使用促進のための信頼性向上に向けて」

演者: 吉田 易範(厚生労働省保健局医療課 薬剤管理官)

大会長講演

6月22日(金) 14:30-15:30 第1会場(大ホール/8F)

座長: 佐藤 博(新潟大学教授、新潟大学医歯学総合病院 薬剤部長)

「24年度診療報酬改定と薬剤師の役割」

演者: 小山 信彌(東邦大学医学部 外科学講座 心臓血管外科 教授)

ジェネリック医薬品品質情報検討会の活動内容について

6月22日(金) 15:30-16:30 第1会場(大ホール/8F)

座長: 村田 正弘(明治薬科大学アドバイザー)

「ジェネリック医薬品品質情報検討会の活動」

演者: 西島 正弘(昭和薬科大学 特任教授)

四方田 千佳子(国立医薬品食品衛生研究所 第一薬品部室長)

プログラム紹介

シンポジウム 1

ジェネリック医薬品選択の問題点 -患者が参加する医療に向けて-

6月23日(土) 9:30-11:00 第1会場(大ホール/8F)

オーガナイザー : 小杉 隆祥(東邦大学医療センター大森病院 薬剤部)

秋嶋 徹郎(大田区薬剤師会、秋島薬局)

- 1、「後発医薬品使用促進に於ける会員薬局の現状と認識」
登坂 紀一郎(大田区薬剤師会、秋島薬局)
- 2、「世田谷薬剤師会におけるジェネリック医薬品使用促進への取り組み」
関 将之(世田谷薬剤師会、代田橋薬局)
- 3、「品川薬剤師会におけるジェネリック医薬品の選定方法について」
荻野 哲也(品川薬剤師会、南大井薬局)
- 4、「ジェネリック医薬品選択時の一考察 -患者が参加する医療に向けて-」
富岡 貢(昭和大学病院薬剤部)
- 5、総合討論

シンポジウム 2

ジェネリック医薬品に関わる情報のあり方について

6月23日(土) 13:00-14:25 第1会場(大ホール/8F)

オーガナイザー : 折井 孝男(NTT東日本関東病院 薬剤部長)

緒方 宏泰(明治薬科大学 名誉教授)

- 1、「自信が伝わるジェネリックの認識 ~製剤はくすりを運ぶ入れ物~」
山崎 亮治(東和薬品株式会社 営業推進部)
- 2、「ジェネリックメーカーの情報収集・提供, エビデンス構築と「育薬」」
吉野 泰山(日医工株式会社 営業本部 学術部長)
- 3、「後発医薬品使用を進めるために~後発医薬品「質の向上」推進事業を通して~」
坂口 眞弓(みどり薬局、後発医薬品品質情報評価検討委員会、浅草薬剤師会会長)
- 4、「当院における医薬品情報管理について」
関谷 泰明(地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 薬剤センター 医薬品情報室)
- 5、総合討論

プログラム紹介

シンポジウム 3

後発医薬品使用促進に係る最近の状況－調剤、薬価、など－

6月23日(土) 14:35-16:00 第1会場(大ホール/8F)

オーガナイザー： 漆畑 稔(日本薬剤師会 相談役)

1、「最近の後発医薬品使用促進への取り組みの状況－薬局薬剤師から－」
飯島 伴典(上田薬剤師会)

2、「後発医薬品の更なる使用促進のロードマップについて」
小西 ひろゆき(参議院議員)

3、総合討論

シンポジウム 4

エスタブリッシュ医薬品 - 選定意義と影響を探る

6月23日(土) 13:00-14:25 第2会場(イベントホール AB/7F)

オーガナイザー： 村田 正弘(明治薬科大学アドバイザー)

1、「「エスタブリッシュ医薬品」という新しい考え方と価値」
松森 浩士(ファイザー株式会社)

2、「第一三共エスファ(株)の信頼性保証活動への取り組み
- 医薬品市場におけるエスタブリッシュ医薬品の選定を睨んで-」
江幡 勉(第一三共エスファ株式会社)

3、「エスタブリッシュ医薬品について」
幸田 幸直(筑波大学附属病院 薬剤部)

4、「エスタブリッシュ医薬品の選択意義と影響」
武藤 正樹(国際医療福祉大学大学院 教授、国際医療福祉総合研究所 所長)

5、総合討論

プログラム紹介

シンポジウム 5

卸における今後の医薬品流通について

6月23日(土) 14:35-16:00 第2会場(イベントホール AB / 7F)

オーガナイザー: 増原 慶壮(聖マリアンナ医科大学病院薬剤部 薬剤部長)

- 1、「卸MSの視点でのジェネリック医薬品」
佐藤 寿一(東邦薬品株式会社 医薬品情報室)
- 2、「医薬品新バーコード利活用に向けて～製薬企業への提言」
長谷川 フジ子(株式会社スズケン カスタマーサポート部医療情報室)
- 3、「後発品物流の課題」
福神 雄介(アルフレッサ株式会社 物流企画部長)
- 4、「可変情報を含むシンボルの表示について」
竹村 秀明(株式会社メディセオ 営業部薬事管理部)
- 5、総合討論

シンポジウム 6

GE 先発医薬品の条件とは?

6月23日(土) 13:00-14:25 第4会場(イベントホール E / 7F)

オーガナイザー: 佐々木 忠徳(医療法人鉄蕉会・医療本部)

- 1、「小児科領域でのGEのメリットとは」
石川 洋一(独立行政法人 国立成育医療研究センター 薬剤部)
- 2、「経営の視点から見たGEを取り巻く新たな課題」
赤瀬 朋秀(日本経済大学 大学院 経営学研究科)
- 3、総合討論

プログラム紹介

シンポジウム7

改正された生物学的同等性試験ガイドライン

6月23日(土) 14:35-16:00 第4会場(イベントホールE/7F)

オーガナイザー：四方田 千佳子(国立医薬品食品衛生研究所 薬品部第一室長)

1、「生物学的同等性試験ガイドラインの改正と課題」

村主 教行(塩野義製薬株式会社)

2、「生物学的同等性試験ガイドライン改正の利点(ヒト試験を中心として)」

杉原 正久(沢井製薬株式会社 生物研究部 薬物動態グループ)

3、「PPI 投与による低胃酸被験者を模した臨床試験条件の構築

(生物学的同等性試験ガイドライン改正内容より)」

立木 秀尚(東和薬品株式会社 研究開発本部)

4、総合討論

プログラム紹介

モーニングセミナー1

6月23日(土) 9:15-10:00 第2会場(イベントホール AB / 7F)

座長: 有山 良一(財団法人横浜市総合保健医療センター 診療部 課長)

「医師の立場から見たジェネリック医薬品普及の課題と解決策」

演者: 喜多村 孝幸(日本医科大学付属病院 脳神経外科部長)

共催: Meiji Seika ファルマ株式会社

モーニングセミナー2

6月23日(土) 9:15-10:00 第4会場(イベントホール E / 7F)

座長: 武藤 正樹(国際医療福祉大学大学院 教授、国際医療福祉総合研究所 所長)

「バイオシミラーを考えるーもしも、薬事審議委員会にバイオシミラーが申請されたらー」

演者: 濱 敏弘(がん研有明病院 薬剤部 薬剤部長)

共催: テバ製薬株式会社

ランcheonセミナー1

6月22日(金) 12:00-13:00 第2会場(イベントホール AB / 7F)

座長: 中島 克佳(東京大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長)

「ジェネリック医薬品と医療安全」

演者: 小池 博文(横浜市立大学附属病院 薬剤部 担当係長)

共催: 光製薬株式会社

ランcheonセミナー2

6月22日(金) 12:00-13:00 第4会場(イベントホール E / 7F)

座長: 漆畑 稔(日本薬剤師会 相談役)

「医療経済に基づいた標準治療薬の使い分けと今後の薬剤師の役割」

演者: 池田 俊也(国際医療福祉大学 薬学部 薬学科 教授)

共催: ファイザー株式会社

ランcheonセミナー3

6月22日(金) 12:00-13:00 第5会場(大会議室 / 6F)

座長: 折井 孝男(NTT 東日本関東病院 薬剤部長)

「診療報酬改定とジェネリック」

演者: 川上 純一(国立大学法人 浜松医科大学医学部付属病院 教授・薬剤部長)

共催: 東和薬品株式会社

プログラム紹介

ランチョンセミナー4

6月23日(土) 11:30-12:30 第2会場(イベントホールAB/7F)

座長: 飯久保 尚(東邦大学医療センター大森病院 薬剤部 部長補佐)

「医療情報技師からみた後発医薬品

～医薬品情報室を担当する薬剤師で医療情報技師(HIT-pharmacist)の立場から～」

演者: 若林 進(杏林大学医学部付属病院 薬剤部 医療情報技師)

共催: サンド株式会社

ランチョンセミナー5

6月23日(土) 11:30-12:30 第4会場(イベントホールE/7F)

座長: 湯本 哲郎(星薬科大学実務教育研究部門 准教授)

「災害事例に学ぶ薬剤師による薬学的管理」

演者: 澤田 康文(東京大学大学院 薬学系研究科 医薬品情報学講座 教授)

共催: 日医工株式会社

ランチョンセミナー6

6月23日(土) 11:30-12:30 第5会場(大会議室/6F)

座長: 網岡 克雄(金城学院大学 薬学部 医療薬学 教授)

「在宅でのCDTM(共同薬物治療管理)とジェネリック」

演者: 篠原 久仁子(フローラ薬局代表、東京薬科大学客員教授)

共催: エルメッドエーザイ株式会社

イブニングセミナー

6月22日(金) 16:30-17:30 第1会場(大ホール/8F)

座長: 岩月 進(ヨシケン岩月薬局/めいぷる薬局)

1、「在宅医療でのがん診療におけるチーム連携

【在宅がん治療を継続するための連携ネットワーク確立に向けて】

鷲巢 賢一(聖路加国際病院 がん診療特別顧問)

2、「在宅医療でのがん診療におけるチーム連携

【地域連携の架け橋を目指して～入院治療から在宅医療への段差のないケアへ～】

井関 健(北海道大学病院 薬剤部 薬剤部長、北海道大学大学院 薬学研究院)

3、「在宅医療でのがん診療におけるチーム連携」

土田 孝(博芳堂薬局 常務取締役 本部長)

共催: マイラン製薬株式会社

企業展示

アイロム製薬株式会社
大原薬品工業株式会社
一般財団法人 化学物質評価研究機構
共和薬品工業株式会社
キョーリン リメディオ株式会社
ザイダスファーマ株式会社
沢井製薬株式会社
高田製薬株式会社
テバ製薬株式会社
東和薬品株式会社
日医工株式会社
日新薬品株式会社
日本化薬株式会社
ニプロファーマ株式会社
日本ジェネリック株式会社
光製薬株式会社
富士製薬工業株式会社
富士フィルムファーマ株式会社
株式会社ベル・メディカルソリューションズ
マイラン製薬株式会社
株式会社ヤクルト本社
株式会社陽進堂

書籍展示

丸善株式会社
株式会社薬事日報社

(五十音順)